

腹腔鏡補助下で胃の手術を受けるかたの入院診療計画書

主治医 _____
 様 受持看護師 _____

入院日: ____月 ____日
 病棟: ____棟 ____階

病棟責任者 _____

病状説明: あなたの病名は(胃癌・胃腫瘍)です。嘔気、食欲不振、みぞおちの痛みなどの症状があります。
 腹腔鏡を用いて胃を切除します。
 入院期間は約2週間です。

退院基準: 炎症がなく、食事を50%以上摂取できる。痛みをコントロールできる。

	外来	入院~(/)	手術前日(/)	手術当日(前)(/)	手術当日(後)	術後1日目(/)
検査・治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ●血液検査 ●胸部・腹部レントゲン撮影 ●心電図検査 ●心エコー検査 ●肺機能検査 ●尿検査 上記の検査を行います 	<ul style="list-style-type: none"> ●動脈からの採血があります(血液中の酸素濃度を調べます) ●リストバンドをつけます 		<ul style="list-style-type: none"> ●朝7時頃、浣腸を行います 	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を手術直後、30分後、1時間後、2時間後、6時間後、12時間後に測ります ●酸素・心電図モニター・血液中の酸素濃度を測る機器を指につけます ●血液循環を良くする為、足にフットポンプを着けます 	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日4回測ります ●酸素・心電図モニターを外します ●ガーゼ交換をします ●血液検査をします ●レントゲン撮影をします ●フットポンプを外します 
薬剤		<ul style="list-style-type: none"> ●普段内服している薬がありましたらお知らせ下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ●21時に下剤2錠飲んでください 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術室で点滴を始めます 	<ul style="list-style-type: none"> ●痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使うことがあります ●吐き気があれば看護師にお知らせ下さい 	
安静度	●普通通りの生活ができます	●病棟内歩行できます		●歩いて、手術室に入室します	●ベッド上安静になります ※寝返りはできません	●歩行の許可が得ます
リハビリテーション		●仰向きで深呼吸の練習をしてください			●目が覚めたら深呼吸して下さい	<ul style="list-style-type: none"> ●看護師、理学療法士によるリハビリテーションを行います ●ベッド上で起き上がる、座る、立つ、ベッド周辺を歩く等、少しずつ進めていきます ●最初は、看護師が付き添います
排泄		●制限はありません			●手術中に尿の管が入ります	
清潔		●制限はありません	<ul style="list-style-type: none"> ●手術する部位の除毛とお臍の掃除をします その後シャワー・シャンプー・爪切りを男性はひげそりをして下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝、洗面・歯磨きをして下さい ●男性はひげをそって下さい ●油分の多いクリームをつけたり、マニキュアや化粧は止めてください ●時計、指輪等のアクセサリー入れ歯、かつら等外せるものは外して下さい 		●回復室で体を拭き、パジャマに着替えます(看護師が行います)
食事栄養管理		●特別な栄養管理(<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)	<ul style="list-style-type: none"> ●食事は夕食までできます ●水分は制限ありません 	<ul style="list-style-type: none"> ●食事を摂ることはできません ●水分はお茶・水飲み(____時)まで摂ることができます それ以降は、摂ることはできません 		
説明指導教育		<ul style="list-style-type: none"> ●病棟の案内をします ●喫煙されている方は禁煙して下さい ●朝・昼・夕・寝る前にうがいをして下さい ●薬剤師が訪問します 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術室看護師が訪問します ●理学療法士より、リハビリテーションについて説明があります ●眠れない時は、看護師に教えて下さい ●主治医より病状や手術方法についての面談があります(____時 ____分頃) ●麻酔科医より、麻酔についての面談があります(麻酔説明用紙を持参して下さい) 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術室に入室する30分前にうがいと排尿を済ませ、手術着に着替えます 	<ul style="list-style-type: none"> ●術後安静を守り頻りに観察しますので、手術後~24時間を目安に回復室で過ごします ●転落、転倒等の不測の事態を避ける為ベット柵を取り付めます ●痰は飲み込まずに、出して下さい ●大切な管がたくさん入っていますので抜かないように気をつけましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ●状態をみて病室に戻ります 

<手術の必要物品>

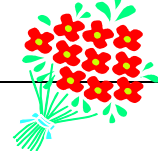


タオル1枚 前開きのパジャマ1組
 ゆるめの下着1枚 ビニール袋1枚 歯
 磨きセット コップ
 入れ歯入れ(必要時) ティッシュ1箱

※ひとつずつに名前を書いてください。

※主治医、麻酔科医の面談はご家族の同席をお願いしています

※手術室に入室する時間(____時 ____分の予定)
 ※ご家族は、手術が始まりましたら、A棟5階食堂でお待ち下さい

※ご家族に主治医から手術結果の説明があります。看護師が案内します。※ご家族の方の面会は回復室にて行います。短時間、少人数でお願いします。

	術後2日目(/)	術後3日目(/)	術後4日目(/)	術後5日目(/)	術後6日目(/)	術後7日目(/)	術後8日目(/)	術後9日～12日退院(/)
検査・治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります ●午前9時頃より、医師・看護師による回診があります ●回診時傷の観察をします きれいな傷ならガーゼをはずします 	<ul style="list-style-type: none"> ●回診時、傷の観察をします ●胃透視の検査があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍を1日3回 血圧を1日1回測ります ●回診時、傷の観察をします ●血液検査があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●回診時、傷の観察をします 	<ul style="list-style-type: none"> ●回診時、傷の観察をします 	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日1回測ります ●回診時、傷の観察をして 創の状態により半抜鉤を します ●血液検査があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●回診時、傷の観察をします 創の状態により全抜鉤を します 	
薬剤				●点滴は終了です				
安静度					●制限はありません			
リハビリ テーション	●積極的に歩くように しましょう							
排泄		●尿の管を抜きます						
清潔	●身体を拭き、パジャマ を替えます (看護師が行います)	●身体を拭き、パジャマ を替えます (看護師が介助します)	●髪を洗います ●回診でシャワーの許可が 出れば、入ることも できます	●足浴をします	●シャワー浴 			
食事 栄養管理	●水や食事を摂ることは できません	●回診後より水分の許可が できます	●流動食 	●3分粥 10時と15時に間食が できます	●5分粥	●全粥	●米飯	
説明 指導 教育	●手術室看護師が 訪問します	●水分・食事の摂り方について 説明をします (看護師)	●ゆっくりたべましょう	●栄養士による栄養指導が あります			●退院に向けて栄養士より 栄養指導があります 日時については事前にお知らせ します ご家族の方と共にお聞き 下さい	●退院時療養計画書をお渡し いたします ●薬剤師より薬の説明 があります 